中 心 市 街 地 等 再 編 調 査 特 別 委 員 会

1　日　　時　令和８年３月９日（月曜日）

　　午後３時34分～午後３時46分

2　場　　所　委員会室

3　出席委員

村　田　弘　司	委員長	竹　下　駿	副委員長
竹　岡　昌　治	委　員	山　中　佳　子	委　員
三　好　睦　子	委　員	岡　山　　隆	委　員
秋　枝　秀　稔	委　員	杉　山　武　志	委　員
戎　屋　昭　彦	委　員	藤　井　敏　通	委　員
末　永　義　美	委　員	山　下　安　憲	委　員
石　井　和　幸	委　員	井　上　　敬	委　員
三　善　庸　平	委　員		

4　欠席委員　な　し

5　委員外出席議員

　　荒　山　光　広　議　　長

6　出席した事務局職員

岡　﨑　基　代	議会事務局長	寺　埜　真　輔	議会事務局議事調査班長
中　島　高　輝	議会事務局庶務班長		

7　説明のため出席した者の職氏名

　　な　し

8　会議の次第は次のとおりである。

午後３時34分開会

○委員長（村田弘司君）　それでは、ただいまより、中心市街地等再編調査特別委員会を開会をいたします。

議長、報告事項などありましたらお願いします。

○議長（荒山光広君）　特にございません。

○委員長（村田弘司君）　それでは、これより調査事項に入ります。

先日、委員会でお話をしたところですが、美祢線の復旧と連動した中心市街地のまちづくりに関連する駅舎を含む駅周辺の整備について、各分科会で検討された事項の報告を求めたいというふうに思います。

それでは、最初に中心市街地検討分科会について、井上分科会長、お願いをいたします。

○委員長（村田弘司君）　読み上げるか、読み上げられないか、説明をするかは、分科会長の判断に任せます。

○分科会長（井上　敬君）　分かりました。

それでは、中心市街地検討部会の報告をさせていただきます。

まず、このとおり説明させてもらいます。

まず、検討テーマとしては、図書館複合施設建設にあたり、多くの市民に利用してもらえる施設なるよう、計画にない事項について検討し提言するとしました。

２として、解決すべき課題が５つあります。

①複合施設建設によって、現在ある駐車場がなくなるため、代替案を検討する。

②図書館の運営方法は直営と思われるが、ほかの方法はないか検討する。

③多目的ホールへの噴水施設、水遊び場新設による子育て世代の集客と地域活性化の推進について検討する。

④県道435号を横断歩道で渡らなければならないために、図書館複合施設からさくら公園遊びの広場までの連続性、一体感、安全性がつくり出されていない。

⑤複合施設への市内全域からの人の動きをつくるにはどうすればよいか検討するという５つの点を挙げました。

３番として、提言する政策。

①吉則約85台、旧丸和約40台、合計125台分の駐車場の確保策を検討する。

不要な市の施設を解体し、新たな駐車場をつくることも含め現在ある市有地を活

用して、月極を含めた有料駐車場等の新設を検討すること。

②民間の力を活用し、運営を任せることも検討すること。また、直営の場合であればより多くの部署を複合施設に集約することで、職員の配置を効率のよいものとすること。

③来場者層の拡大と滞在時間の延長につなげる。子どもにとにとって魅力的な水遊び場を提供することで、家族連れの定期的な来場を促す。また、水遊び場は長時間の滞在につながりやすく、周辺施設や商店等の利用増といった経済波及効果も期待できる。夏場の熱中症対策と都市のオアシスにもつながる。近年の猛暑に対し、涼を感じられる水空間――水辺空間は安全に屋外活動を楽しめる貴重なインフラとなり、地域コミュニティの活性化策となる子どもたちの遊び場を媒介に、親同士の交流、ペアレンティング・コミュニティが自然発生し、地域のつながりを深める場として機能する。

④吉則橋から厚狭川沿いの左岸道路は歩行者道路が計画されているが、国道435号の横断歩道があるため一体感がとれていない。吉則橋からさくら公園ステージ広場、伊佐川を渡る沈下橋の設置の検討を含め、さくら公園遊びの広場までの川沿い道路下の川岸の歩道を整備し、バリアフリーでつなぐことにより、連続性をつくり出す計画を検討すること。

⑤市内全域、特に美東・秋芳地域からの市民にも多く利用してもらう方策として、あんもないと号の増便に加え、美祢駅と於福駅をBRTとの接続をするターミナル駅に改良し、大田中央、秋芳洞、於福駅、美祢駅のルートと、美祢駅、伊佐町、秋芳洞、大田中央のルートを周回できるようにするなど、利用者を増やす交通網の再編を検討することとしました。

以上です。

○委員長（村田弘司君）　それでは、ただいまの井上分科会長の報告について、質疑、意見はありませんか。三好睦子委員。

○委員（三好睦子君）　５番のところなんですけど、美祢駅と於福駅をBRTとこれはこれでいいと、大田中央、秋芳洞、於福駅、美祢駅のルートと美祢駅、伊佐、秋芳洞、大田中央のルートを回るようにできるって書いてあるんですけど、これをしたらJR西日本の補助金――JRがお金くれますかね。

○委員長（村田弘司君）　ちょっといいですか。今回はまちづくりについての我々は

特別委員会です。それを今のJR、それからBRTと結びつけて全体振興を考えようということですので、あんもないと号の増便については当然美祢市がやることで、それは、今回のJRサイドの補助金とは別の話になります。

○委員（三好睦子君）　BRTがこれを――このルートを走るっていうわけじゃない。

○委員長（村田弘司君）　そんなことはないです。今ね、於福から大田中央に向けてのあんもないと号というのは、通常朝一便。だから全然リンクしてないんですね。ということで、井上分科会長いいですか。

○分科会長（井上　敬君）　つないでいこうというですね。

○委員長（村田弘司君）　戎屋委員。

○委員（戎屋昭彦君）　解決すべき課題の３番提言する政策ですけど、ちょっと１点だけ。

吉則の駐車場の85台ってのはどこの部分になるんですか。

○委員長（村田弘司君）　杉山委員。

○委員（杉山武志君）　吉則駐車場が約85台、旧丸和前の駐車スペースが約40台ということで、調査の結果、この台数となりました。

○委員（戎屋昭彦君）　吉則駐車場は旧消防署の前になる。

○委員（杉山武志君）　そうです。

○委員長（村田弘司君）　竹岡委員。

○委員（竹岡昌治君）　細かいことやけど、３の提言する政策の②のところ、民間の力を活用し運営を任せることを検討すること。最後――その最後のところに複合施設というのがあるんですが、複合施設の運営を民間の力を活用しっていうことだろうと思うんですが。ちょっとつなぎが悪いなと。

○分科会長（井上　敬君）　言葉がない。

○委員（竹岡昌治君）　それだけです

○委員長（村田弘司君）　今、竹岡委員から御指摘ありましたが、分科会長、主語を持ってくると、複合施設のね。言葉に持ってきたほうが分かりやすいという。よろしいですかね。

○分科会長（井上　敬君）　分かりました。

○委員長（村田弘司君）　ほかにありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村田弘司君）　ないようでしたら、次にね、定住促進検討分科会について、石井分科会長、報告をお願いします。

○分科会長（石井和幸君）　それでは、定住促進検討部会の報告をしたいと思います。

定住促進検討部会は、今回ちょっとJRへの提言ということで――ちょっと中間ということなので、今回はJRの提言書としてちょっとテーマに……。

○委員長（村田弘司君）　石井委員、ちょっとマスク外してもらって。

○分科会長（石井和幸君）　すみません。ちょっとテーマを考えまして……。

○委員長（村田弘司君）　ちょっと資料が行ってない。行ってないですか。もう一回送ってください。今届きましたね。

○分科会長（石井和幸君）　それでは、読まさせていただきます

○委員長（村田弘司君）　どうぞ、石井分科会長。

○分科会長（石井和幸君）　それでは、発表させていただきます。

一応、検討テーマといたしまして、美祢線が廃止されBRTに移行するにあたり、地域全体の引金とするのではなく新たなまちづくりの転換期と捉え、住民・行政・企業・JRが一体となった再構築を進めていくというテーマにしました。解決すべき議題としては、①駅舎・線路等鉄道資産が活用されないため、まちが一体となるための利活用を検討する。

②番として、経年劣化による老朽化した陸橋の廃止を検討する。

③番、高齢者・免許返納者が便利に活用できるBRTの動線を検討する。

これ、JRに提言する政策として、①駅舎・線路等鉄道資産における譲渡・無償貸与・技術支援の検討。

②番として、不要となる老朽化した陸橋の撤去の検討。

③番といたしまして、駅跡地をBRT停留所や地域拠点として整備する際の設計・整備費用に対する協力を求めるということで、政策提言いたします。

以上です。

○委員長（村田弘司君）　ただいまの報告につきまして、質疑、意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村田弘司君）　よろしいですか。それでは、今２つの分科会から報告を受けましたけれども、これをまとめる形で執行部へ要望しようと思います。

次の本委員会は３月16日の月曜日、本会議一般質問終了後に開催を予定している

ところでありますけれども、そのときに要望の案をお示しして、委員の皆さんの意見を伺いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村田弘司君）　異議なしと認めます。そのように取り計らいたいと思います。

その他、委員の皆さんから何かありましたら発言をお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村田弘司君）　ないようでしたら、本日の委員会はこれにて散会をいたします。お疲れでした。

午後３時46分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和８年３月９日

中心市街地等再編調査特別委員長